

**患者さんと信頼関係を築きながら、「その人らしさ」を支援する。**



なるためには

- 必要資格 / 作業療法士
- 主な進路 / 高校卒業→作業療法士の養成課程がある大学に進学→国家試験に合格し、作業療法士の資格を取得→病院に就職

## 松井 宏樹 さん (1995年生まれ)

袋井高校 出身

聖隸クリストファー大学 リハビリテーション学部卒業

## 天竜すずかけ病院

浜松市天竜区二俣町二俣 2396-56

<https://www.suzukake.or.jp/tenryu/>

### — 学生時代 —

「この仕事を明確に意識したのは中学生のとき。高校見学のときに聞いた卒業生インタビューで、リハビリに関わる仕事があることを知りました。私が小さいころから祖父が入院していて、もともと医療に興味があつたこともこの仕事をめざしました。私が小さいころから祖父がたきつけのひとつです。高校卒業後、聖隸クリストファー大学作業療法学科に進学しました」

### 大学時代について教えてください。

「入学当初は、解剖学や生理学などの医療の知識、3・4年次はより専門的な内容や実技を学んでいきました。印象に残っているのは、グループごとにひとつの課題についてディスクッションをしながら結論を導き出すPBLの授業。明確な答えのある課題ではないので大変でしたが、この授業が私のルーツになつていると感じます。わからないことは自分で調べる、色々人の意見を聞く、この姿勢は仕事でも一緒。色々な疾患、性格の患者さんと出会い、「患者さんの心が動くようなら」と考える姿勢は、大学時代に養われたと思います」

### — なるためには —

「患者さんは急に思い通りに体が動かなくなつて落ち込んでいるので、私たちが『これやりましょう。あれやりましょう』と一方的に提案をしても受け入れてもらえません。まずは私という人間を知つてもらうことから。信頼関係を築きながら、『これができるよつになりましたね』とその都度言葉にして変化を実感してもらうようにしています。お互いのモチベーションを上げながら、『その人らしさ』を支援できるよう心がけています」



「現在は、天竜すずかけ病院の回復期リハビリテーション病棟で働いています。主に脳血管疾患、背骨や大腿骨の整形疾患などの患者さんに対し、日常生活が送れるよう援助や指導をおこなっています。土地柄もありますが、当院は高齢の方や

「患者さんのゴールは、人それぞれ。リハビリを重ね、着々と日常生活に戻るなどのゴールに近づいています。それを実感するうれしいです。そのなかで、患者さんと目標が共有できていることがわかるとやりがいを感じます」

### — 仕事について —

「患者さんのゴールは、人それぞれ。リハビリを重ね、着々と日常生活に戻るなどのゴールに近づいています。それを実感するうれしいです。そのなかで、患者さんと目標が共有できていることがわかるとやりがいを感じます」

### — やりがい —

「患者さんのゴールは、人それぞれ。リハビリを重ね、着々と日常生活に戻るなどのゴールに近づいています。それを実感するうれしいです。そのなかで、患者さんと目標が共有できていることがわかるとやりがいを感じます」



15歳

22歳

25歳

高校見学のときに、リハビリに関わる仕事を知ることを知る。

聖隸クリストファー大学に進学し、作業療法士としての基礎知識や、心構えなどを学ぶ。国家試験に合格。

患者さんが日常生活に戻れるよう、信頼関係を築きながら日々のリハビリに取り組む。



先輩のインタビューをもっと見たい方は、WEBサイトへ！

<http://amb100search.com>

「作業療法士の国家資格が必須です。まずは、養成課程のある大学に進学して勉強をがんばってください。高校時代は、勉強と部活に追われていました。いつものいい点数がとれるわけじゃないし、がんばっても必ず優勝できるわけじゃない。ただ自分の意思で選んだことは、最後までやり遂げることを意識している。これは社会に出てからも同じ。悩むことばかりですが、最後までやりきつてからどうだったか振り返る。そういう癖が身につくと、社会に出てからすぐ通用する武器になると思います」

# チームの一員として患者さんと向き合う。 薬の専門知識をいかし、



加藤 優希さん(1995年生まれ)

掛川西高校出身  
愛知学院大学 薬学部卒業

静岡県立静岡がんセンター

駿東郡長泉町下長窪1007  
<https://www.scchr.jp/>

なるためには

## ●必要資格 / 薬剤師

●主な進路 / 高校卒業→薬剤師の養成課程がある大学(6年制の薬学部)に進学→国家試験に合格して薬剤師資格を取得→病院に薬剤師として就職

「高校生のときには、薬剤師になるという明確な目標をもっていました。きっかけは、祖母ががんで亡くなつたこと。抗がん剤治療をする祖母の姿を見て、私が薬剤師になつてがん治療に携わつて行きたいといふ思いが芽生えました。卒業後、愛知学院大学薬学部に進学しました」

**大学時代について教えてください。**  
「2年次から専門的な講義が始まわり、薬が体内でどのように代謝されしていくのか、病態の知識などを学びました。実習では、漢方の調合や調剤の手技を学んだり、同級生を患者さん役に見立てて服薬指導の練習をしたりしました。その後半年間の実務実習では、薬局と病院へ。もともと私は薬局に就職するつもりだったのですが、病院実習に行つた際、いろんなメディカルスタッフとの薬剤師がチームで患者さんと向き合う姿に感動し、病院で働きたいと思うようになりました」

**ー仕事についてー**  
「国家試験に合格して薬剤師資格を取得し、静岡がんセンターに就職しました。最初は、内服薬や注射薬などの調剤(※)から教わります。日々、新しい薬が開発されているので常に勉強する姿勢が大切です」

**現在の仕事内容を教えてください。**  
「経口抗がん剤および麻薬の初回患者さんに対する服薬指導、調剤、シングル入院患者さんの持参薬のチェックなどを主におこなつてい

る。患者さんに対する服薬指導、調剤、抗がん剤や高カロリー輸液のミキシングなども主におこなつています」

**ーやりがいー**  
「患者さんの質問にお答えし、「ずっと困っていたんだよ。ありがとう!」といった感謝の言葉をいただけます。私の知識が役に立つことがあります。私の知識が役に立つことを実感できる瞬間です。まだまだ経験不足で先輩に助けてもらつことが多いのが現状…。今後は患者さん

と接する病棟業務も増えていくのを増やしていきたいです」



## ー学生時代ー

## ーなるためにはー

「薬剤師資格を取得するために、養成課程(6年制)のある大学に進学するのが一般的です。私が進学した愛知学院大学では、大学の教授はもちろん予備校の先生が大学にて試験対策の講義を開いてくれたりと、国家試験対策に力を入れていて、心強かったです。高校生活は3年間しかないので、そのときに出会った友達、3年間で築いた人間関係を大切にしてほしいです。今までも仲がいいですし、仕事をするうえで高校時代の友達の存在が支えにもなっています」

ありがとうございました。



18歳

24歳

25歳

祖母をがんで亡くした経験から、薬剤師を目指す。高校卒業後、愛知学院大学に進学。

座学や実習を通して薬学の基礎を学ぶ。国家試験に合格して薬剤師資格を取得後、静岡がんセンターに就職。

薬の専門知識をいかし、医療チームの一員として日々の仕事に取り組む。

先輩のインタビューをもっと見たい方は、WEBサイトへ!

<http://amb100search.com>

## 赤十字講習の受講者を増やすことが、緊急時の人命救助につながる。



なるためには

- 必要資格 / 特になし
- 主な進路 / 高校でいろいろな資格を取得→大学に進学→日本赤十字社に就職→赤十字救急法講習や水上安全法講習などの講習普及係に配属

鈴木 皓己さん(1996年生まれ)

浜松商業高校 出身  
静岡県立大学 経営情報学部卒業

### 日本赤十字社静岡県支部

静岡市葵区追手町44-17  
<https://www.jrc.or.jp/chapter/shizuoka/>

「就職に役立つと思い、商業高校へ通っていました。電算機部というワードやエクセルを使った情報処理を学ぶ部活に入り、簿記検定2級や秘書検定、基本情報処理技術者試験という国家資格を取得しました。そのころは、自分のスキルがどんどん上がっていくことが楽しかったです。高校で学んでいくなかった、より詳しいことを学びたいと思い静岡県立大学の経営情報学部へ進学しました。大学では、接客のマナー、敬語を身につけようと、ホテルの宴会場のスタッフのアルバイトを4年間続けたことが大きな思い出です。大学卒業後、日本赤十字社静岡県支部に就職しました」

「入社してすぐ災害が起きたときの対応についての研修を受けました。有事に備えてすぐに動けるという心構えをもち、被災地での的確な活動と心のケアなどを通じて、被災した人々に寄り添うこと。その心身の苦痛を癒すことが赤十字の救護活動であることを学びました」

#### 現在の仕事内容を教えてください。

「苦しんでいる人を救いたいという思いを結集し、いかなる状況下でも人間のいのちと健康、尊厳を守ります。この使命にもとづいておこなう赤十字講習の普及が私の仕事です。主に赤十字救急法講習(※1)や水上安全法講習(※2)を担当しています。学校や企業、地域からの講習

で、間接的にですが、人命救助に人の仕事がつながっていることにやりがいを感じます。そのためにも、多くの方が講習を受講できるよう

「講習を受講する方が増えること

で、間接的にですが、人命救助に人の仕事がつながっていることにやりがいを感じます。そのためにも、



にさまざまな企画を考えています  
「必要な資格は特にありませんが、事務作業が多いのでワードとエクセル、パワー・ポイントは学生時代に勉強しておくとよいですよ。私も学生時代に資格を取得しておいてよかったと思います。パソコンの知識をこなします。また、講習で必要な機材や受講者資料の準備も仕事のひとつです。特にAEDを使った一次救命処置の講習に力を入れています。『AED』は突然心臓が痙攣してしまった状態のときに、電流を流してショックを与える、心臓の動きを取り戻す装置です。学校や公共施設など設置場所は年々増えていますが、実際に使ったことがある人はほとんどいないと思います。自分はほんとうにないと思います。自分が倒れたとき、すぐにつくって業務の効率を上げることができるました。あとは、多くの方と接する機会が多い仕事なので、コミュニケーション能力を養つてお

くことも大事です」  
ありがとうございました。

18歳

商業高校では資格取得に励む。高校卒業後、静岡県立大学へ。

22歳

大学卒業後、日本赤十字社に就職。災害時の研修を受ける。

24歳

緊急時の人命救助につなげるため、赤十字講習の普及に努める。



先輩のインタビューをもっと見たい方は、WEBサイトへ！

<http://amb100search.com>





**ただの鉄道会社ではなく、お客様を  
楽しませるエンターテイメントの仕事。**

**五十右 智**さん(1986年生まれ)

磐田農業高校 出身  
静岡産業大学 経営学部卒業

**大井川鐵道株式会社**

島田市金谷東2-1112-2  
<http://oigawa-railway.co.jp/>

●必要資格 / 特になし  
●主な進路 / 高校卒業→大学に進学し、企業経営やマーケティングについて学ぶ→鉄道会社に就職→営業部に配属→鉄道サービス

農業高校だったことで、校内の畑で野菜を育てたり、生産流通について学んだりしました。あと力を入れていたのは資格取得。情報処理や簿記などの検定を取得しました。当時は明確なビジョンがなかったので、大学で目標を見つけようと思い、静岡産業大学経営学部に進学しました

**大学時代について教えてください。**  
印象に残っているのは、企業経営やマーケティングについて学んだこと。特にマーケティングの講義で企業が提供するサービスと消費者行動について学んだことは、いまの仕事でもいかせています。大学でも資格取得に励み、MOSなどの資格を取得しました。時間のある大学時代にしかできないことをしようと、バイトして貯めたお金で旅行へ行くようになりました。JRの乗り放題きっぷを使って全国を巡る旅をしたりと、旅行へ行く機会が増えたことが交通機関の仕事に興味をもつたきっかけです。大学卒業後は採用試験を受けてご縁があつた大井川鐵道に就職しました

**――仕事について**  
入社後の3ヶ月間は駅に配属され、切符の販売方法や1日の流れなど駅業務の基礎を教えてもらいました。そのあとは、旅行プランの中にはSLを組み込んでもらえるようにS-Lを企画提案、団体旅行の送客などを担当しました

**現在の仕事内容を教えてください。**  
私たちの仕事は、お客様に旅行を楽しむために、お客様に旅行を教えてください。

「直接お客様が『ありがとうございます!』『楽しかった!』と声をかけてくれること。それがやりがいであります。」  
「お客様が『やりがいでもらえるかな?』と仕事のモチベーションにもつながっています」

「直接お客様が『ありがとうございます!』『楽しかった!』と声をかけてくれること。それがやりがいであります。」  
「お客様に楽しんでもらえることはなんでもやっていますよ」

「お客様が『ありがとうございます!』『楽しかった!』と声をかけてくれること。それがやりがいであります。」  
「お客様に楽しんでもらえることはなんでもやっていますよ」

――なるためには  
「直接お客様が『ありがとうございます!』『楽しかった!』と声をかけてくれること。それがやりがいであります。」  
「お客様に楽しんでもらえることはなんでもやっていますよ」

**18歳**  
資格取得に力を入れた高校時代。卒業後、静岡産業大学へ。  
**22歳**  
企業経営やマーケティングについて学ぶ。旅行をきっかけに交通機関の仕事に興味をもつた。  
**34歳**  
窓口業務を担当。お客様に楽しんでもらうため、さまざまな業務に取り組む。



先輩のインタビューをもっと見たい方は、WEBサイトへ!

<http://amb100search.com>



――学生時代

――なるためには

農業高校だったので、校内の畑で野菜を育てたり、生産流通について学んだりしました。あと力を入れていたのは資格取得。情報処理や簿記などの検定を取得しました。当時は明確なビジョンがなかったので、大学で目標を見つけようと思い、静岡産業大学経営学部に進学しました

「農業高校だったので、校内の畑で野菜を育てたり、生産流通について学んだりしました。あと力を入れていたのは資格取得。情報処理や簿記などの検定を取得しました。当時は明確なビジョンがなかったので、大学で目標を見つけようと思い、静岡産業大学経営学部に進学しました」

「農業高校だったので、校内の畑で野菜を育てたり、生産流通について学んだりしました。あと力をを入れていたのは資格取得。情報処理や簿記などの検定を取得しました。当時は明確なビジョンがなかったので、大学で目標を見つけようと思い、静岡産業大学経営学部に進学しました」



服部 満瑛さん(1988年生まれ)

常葉学園橘高校 出身  
駒沢大学 仏教学部卒業

## 曹洞宗 萬吉山 浄元寺

静岡市葵区本通9-22-2  
<https://www.so-to-shu-jougenji.com/>

なるためには

●必要資格 / 特になし  
●主な進路 / 高校卒業→仏教を学べる大学に進学し、仏教について学ぶ→得度を受ける→お寺の紹介で修行に出る→修行を終えてお寺に入る

仏教は、新しい考え方を取り込み、  
時代に寄り添ってアップデートするもの。

## —学生時代

「空手一色の高校生活でした。空手から礼儀作法を学ぶことができたと思います。当時は将来について考えておらず、とりあえず高校生活を楽しむという感じ。卒業後は、駒澤大学仏教学部へ進学しました。大学では、仏教の基礎から深掘りした部分まで、幅広く考え方や世界宗教について学びました。住職のため勉強というよりは、普通の大学生と同じように知識を学ぶという感じです。大学卒業後、曹洞宗の大本山である永平寺(福井県)へ修行に行きました。修行期間は人それぞれですが、僕は5年間。修行といっても、日常生活を送ると何も変わりません。2時半くらいに起きてみんなのご飯の準備、本堂の掃除、宿泊客の対応など。それそれの決められた役割をローテーションで担当します」

「滌に打たれるとか、断食をするとか、苦行といわれるような修行はなしですよ(笑)。生活の中にある一つひとつ行動に焦点を当てて、丁寧に生きていくこと。食事ひとつとってもスマホを見ながらではなく真剣に食事と向き合う。自分と対象と1対1で向き合うことが禅の考え方です。修行を終えるのも自分の判断です。最初は終わったら新幹線でさつと帰ろうと思っていたのですが、気がついたら歩いて静岡まで帰っていました(笑)」

—勤めについて

「大切な人のお別れであるお葬式や



「仏教は新しい考え方を取り込み、時代に寄り添ってアップデートするものだと思います。仏教を開いたお釈迦様も、曹洞宗を開いた道元禅師方が異なりますが、ライフスタイルとしての仏教を日常に広めていくのが禅宗の考え方です」

## —今後のビジョン

「仏教は新しい考え方を取り込み、時代に寄り添ってアップデートするものだと思います。仏教を開いたお

現代は見える化が進み、有名なお寺人がひとりの発信力が問われる時代です。私はデザイナーの友達と仏教をデザインに落とし込んだアパレルを開拓したり定期的にインスタライブをして身近にわかりやすい仏教を発信しています」

## —メッセージ

「今、この時世で誰もが不安とともに生活しています。日々のマスク生活で呼吸がより浅く身体が自分を守ろうといつの間にか猫背になり、ちょっととしたことでモヤモヤしたりムカムカしたり感情的になります。ほかの人に『いいね』



18歳

空手一色の高校生活。卒業後、駒澤大学の仏教学部へ進学。

27歳

大学卒業後、永平寺へ修行に入る。5年間の修行を終え、静岡へ戻る。

32歳

時代に寄り添い、ライフスタイルとしての仏教を日常に根ざかせる活動を展開。

先輩のインタビューをもっと見たい方は、WEBサイトへ!

<http://amb100search.com>



をする前に、まず、自分自身に『いいね』できる何かを見つけましょう。そのきっかけとして『姿勢』『呼吸』

感謝(手を合わせる)を勧めています。この3つはお釈迦さまの教えでもあります。今を生きるすべての人たちに必要なことです。特に情報の最先端いる皆さん、新しいことを取り入れる力とそれを自身に取り込み咀嚼する力が何よりも必要です。めまぐるしい情報社会と終息のみえないコロナウイルスの日々を、慌てずに心を調えながら歩くことが自然と支えになっていくと思います」

ありがとうございました。



**岩本 百代**さん(1999年生まれ)

浜北西高校 出身

浜松学院大学 短期大学部幼児教育科卒業

### 浜松学院大学付属幼稚園

浜松市中区住吉1-22-5

<https://www.hamagaku.ac.jp/kinder/>

#### なるためには

●必要資格 / 幼稚園教諭、保育士

●主な進路 / 高校卒業→幼稚園教諭の養成課程がある専門学校、短大、大学に進学→幼稚園教諭免許、保育士資格を取得→幼稚園に勤務

#### ー学生時代



「昔から子どもが好きで、友達の妹や弟の面倒を見るのが好きだったので、小学校卒業後、浜松学院大学短期大学部に進学しました。進学先を選んだ決め手は、何度もオープンキャンパスに参加し、先輩や先生が優しく明るい方ばかりで、大学の雰囲気に惹かれたからです。地元の園に就職したいという思いもあったので、地元の大学から選びました」

#### 短大時代について教えてください。

「まずは、年齢ごとの特徴や心身の成長段階など基礎的な知識を学びました。徐々に手遊びやピアノ、児童画などの実践的な講義が増えています。学生の前で発表をしたり、絵本を紹介したり、保育現場を想定した講義が多くたです。特に季節や年齢に合わせた手遊びやピアノは、学んでおいて本当によかったです。社会に出たいと実感しています。実習では1日の流れ、場面ごとの援助の仕方などを学びました。時間が過ぎるのがあつたという間で、先生になりたいという思いがより強くなりました」

#### ー仕事について

「現在は、浜松学院大学付属幼稚園で働いています。最初に教わったのは、年齢ごとに決められたカリキュラムや目的への導入の流れを作ること。たとえば、発表会に向けて活動をするとしたら、まずは役を演じ

ることが楽しくなるようにする」とが大切。「やつて見たい!」と思われる工夫をし、徐々に本番に向けて盛り上げていきます」

#### 現在の仕事内容を教えてください。

「私たちは、家庭とは違ったカタチで子どもの成長をサポートできる存在です。自然の中で遊んだり泥んこ遊びをしたり、幼稚園の時期にしかできないことを日々経験し、小学校へ入学の準備をします。活動を通して接することのできる子に成長してほしいです。子どもがどういふ思いでいるのかと一緒に考えて共感できる先生が私の目標。友達のように、日々の活動を自分自身も樂しむことを意識しています」

#### ーやりがい

「「なるためには」得する必要があります。進学先を選ぶ際は、授業体験もできます。オープンキャンパスに参加したほうがいいですよ。地元で就職を考えているなら、主な就職先や就職率も見てくださいね。この仕事は、自分が結婚して子ども産んで休職したとしても、免許をいかしてすぐに復職することができるのも魅力。保護者とやりとりする際も、自身の子育て経験をいかせる場面があると思います。子育てをしながら働いています。子育てをしながら働いていました」という先生もたくさんいますよ」



ーなるためには  
「幼稚園教諭免許、保育士資格を取  
得する必要があります。進学先を選  
ぶ際は、授業体験もできます。  
オープンキャンパスに参加したほ  
うがいいですよ。地元で就職を考え  
ているなら、主な就職先や就職率も  
見てくださいね。この仕事は、自分  
が結婚して子ども産んで休職した  
としても、免許をいかしてすぐに復  
職することができるのも魅力。保護  
者とやりとりする際も、自身の子育  
て経験をいかせる場面があると思  
います。子育てをしながら働いてい  
ます。子育てをしながら働いてい  
ました」という先生もたくさんいますよ」



18歳

↓

20歳

↓

21歳

子どものころからの夢を叶えるため、高校卒業後、浜松学院大学短期大学部。

年齢ごとの特徴や心身の成長段階など、保育の基礎を学ぶ。実習では、場面ごとの援助の仕方など、より実践的な内容を学ぶ。

自身も日々の活動を一緒に全力で楽しむ、子どもたちの成長をサポートする。

先輩のインタビューをもっと見たい方は、WEBサイトへ!

<http://amb100search.com>





# 保育の仕事特集

## 大変な仕事というイメージに隠れた保育職の魅力

保育の仕事と聞くと、「とにかく大変な仕事…」というイメージをもっている人が多いのではないかでしょうか？もちろん、子どもの命を預かる体力も神経も使う責任の重い仕事ではあります。ただ、その大変な仕事というイメージに隠れた魅力がたくさんあるのも事実。保育に携わることで得られるやりがいや人生を豊かにする側面を紹介します。



### メリット1

#### 生涯いかせる免許・資格

社会全体で、女性の活躍推進を掲げていますが、実際は一度職場を離れると復職するのが難しいのも課題のひとつです。そんななか、幼稚園教諭免許や保育士資格をもっていれば、保育業界に復職することは難しくありません。短大で取得した免許・資格は、生涯いかすことができます！



地元で活躍！

就職率は  
**100%**



### メリット2

#### 幼稚園・保育園以外にも活躍の場が

幼稚園・保育園以外にも、ベビーシッターや認定子ども園、学童保育・児童館、企業の託児所など、保育士の資格をもっている人を求めている場所はたくさんあります。自分の性格やライフスタイルにあった職場を選択できるのも保育業界の魅力！



### メリット3

#### 学費支援の制度が充実

保育士育成のため、自治体で行なっている奨学金制度（静岡の場合は「静岡県保育士修学資金貸付制度」）は、卒業後5年以上、保育所や子ども園などで保育者として働ければ返還免除となります。他にも日本学生支援機構の奨学金や各大学独自の給付型奨学金制度があり、学費面のサポートが充実しています。



## YouTube「ハマタンちゃんねる」

自宅など好きな場所から好きな時間にスマートフォンでカンタンに“ハマタン”がわかる！



ハマタン  
ちゃんねる

# 浜松学院大学短期大学部

ゴルフコースの美しさにこだわり、  
プレーをするお客様を驚かせる。

なるためには

- 必要資格 / 入社時には必要なし。入社後、仕事の幅を広げていくために順次、必要な資格を取得
- 主な進路 / 高校卒業→ゴルフ場を経営する企業に就職→ゴルフコース管理として勤務



岡部 和真 さん(2001年生まれ)

掛川工業高校 出身

葛城ゴルフ俱楽部/株式会社ヤマハリゾート

袋井市宇刈 2505-2

<https://www.yamaharesort.co.jp/katsuragigolf/>

## — 学生時代 —

「情報技術科だったので、電気回路やパソコンの構造、ITについて学びました。中でも、プログラムを組んでラジコン式のドローンで撮影をする実習が印象に残っています。卒業後は就職しようと思つていました。自分が働いていて『生を実感できる』やりがいのある仕事であれば、特に業種については意識していませんでした。いろいろな企業を見学しましたが、最終的に私が選んだのは葛城ゴルフ俱楽部などを運営するヤマハリゾート。会社案内に載っていた自然豊かな環境が印象的で、ここでならイキイキと働けると思ったことが決め手です。会社見学にも参加しました。第一印象は、とにかく広い(笑)。体感したことのない広さだったので、説明を受けても自分がどこにいるのかもわからなくなりました」

—— 仕事について

「高校3年のときに1年間だけ体育の時間にゴルフの授業があつたので、基本的なルールなどはある程度知つていました。仕事を始め最初に教わったのはカップ切」というグリーンのホールカッパーを切る仕事。あとはコースの印象を左右する重要なグリーンの手入れも任されました」

現在の仕事内容を教えてください。  
「ゴルフコースのメンテナンスが私の仕事です。葛城ゴルフ俱楽部のコース設計は、日本を代表するゴルフ場設計家の井上誠一さんです。」

なるためには

「ゴルフコースのメンテナンスが私の仕事です。葛城ゴルフ俱楽部のコース設計は、日本を代表するゴルフ場設計家の井上誠一さんです。」

「情報技術科だったので、電気回路やパソコンの構造、ITについて学びました。中でも、プログラムを組んでラジコン式のドローンで撮影をする実習が印象に残っています。卒業後は就職しようと思つていました。自分が働いていて『生を実感できる』やりがいのある仕事であれば、特に業種については意識していませんでした。いろいろな企業を見学しましたが、最終的に私が選んだのは葛城ゴルフ俱楽部などを運営するヤマハリゾート。会社案内に載っていた自然豊かな環境が印象的で、ここでならイキイキと働けると思ったことが決め手です。会社見学にも参加しました。第一印象は、とにかく広い(笑)。体感したことのない広さだったので、説明を受けても自分がどこにいるのかもわからなくなりました」

—— 仕事について

「高校3年のときに1年間だけ体育の時間にゴルフの授業があつたので、基本的なルールなどはある程度知つていました。仕事を始め最初に教わったのはカップ切」というグリーンのホールカッパーを切る仕事。あとはコースの印象を左右する重要なグリーンの手入れも任されました」

現在の仕事内容を教えてください。

「ゴルフコースのメンテナンスが私の仕事です。葛城ゴルフ俱楽部のコース設計は、日本を代表するゴルフ場設計家の井上誠一さんです。」

## — なるためには —

「特に必要な資格はありません。この仕事は、キレイ好きな人や掃除が好きな人に向いています。その気持ちがゴルフコースの仕上がりを左右すると思いますよ。先輩が優しく教えてくれるので、ゴルフに対する知識やメンテナンス方法は仕事を始めてから覚えてていけば大丈夫です。ゴルフ未経験者でも問題はありませんが、機会があれば練習だけでもいいので実際にゴルフをプレーしてみてください。仕事をに対するモチベーションがきっと変わってきますよ」

—— やりがい

「任せられたコースのメンテナンスを終え、きれいに仕上がった景色を見るときがやりがいを感じる瞬間です。『きれいになつた!』『やりました!』という気持ちになります。作業中に、お客様から『本当にキレイにコースができるいるね』と声をかけてもらうこともあるので、そのときは本当にうれしいですね」



17歳  
電気回路やパソコンの構造、プログラムなどを学ぶ。

18歳  
生を実感できる仕事を探し、高校卒業後、ヤマハリゾートに就職。

19歳  
お客様が気持ちよくプレーできるよう、コースのメンテナンスに取り組む。

先輩のインタビューをもっと見たい方は、WEBサイトへ!

<http://amb100search.com>





**金融商品や融資の提案を通して、お客さまの生活や企業の経営を支える。**

**加藤 孝尚**さん(1994年生まれ)  
静岡東高校 出身  
常葉大学 法学部卒業

**静清信用金庫**  
静岡市葵区昭和町2-1  
<https://www.seishin-shinkin.co.jp/>

●必要資格 / 特になし  
●主な進路 / 高校卒業→大学に進学し、金融商品取引法などを学ぶ→信用金庫に入庫→証券外務員などの資格を取得→後方事務を経験→営業係に配属

――**学生時代**――

「将来的には、静岡で働きたいと思つていました。単純に静岡が好きという気持ちも強かったです。進路を考えているときも、「静岡」というキーワードが頭の中にありました。そんな思いもあり、高校卒業後は常葉大学法学部に進学しました」

「大学時代について教えてください。」

「いまの仕事につながるものだと、金融商品取引法を学びました。印象に残っているのはサークル活動。100人くらいの大所帯の管弦楽部に入り、いろんな人の交流を通して価値観を広げることができました。いろんなことに興味をもつようになりました。いろんな職種の人と関わりながら働ける金融機関。静清信用金庫に内定をいただき、入庫前に簿記3級とFP3級の資格を取得しました」

――**仕事について**――

「入庫してから半年間は後方事務で、窓口に来店された方の振込や入出金の手続き、営業係が持ち帰ってきたデータの処理など、営業店の仕事を全般を広く学びました。入庫後に証券外務員、銀行業務検定、保険商品を取り扱う資格を取得しました。そのあとは、営業係として渉外活動を主に担当しています」

「金融商品や融資の提案により、直接お客様の役に立つことができています」

――**現在の仕事内容を教えてください。**――



――**なるためには**――

「金融に関する専門知識は入庫してから学べば大丈夫なので、学生時代はいろんな人と交流して刺激を受け、視野を広げてください。あとは、いろんなことに興味をもつてほしいですね。私は学生時代の管弦楽部の活動が役に立ついると感じます。営業職は、いろんな世代や立場のお客さまと話す機会が多いですからね。高校時代は、やりたいと思ったことには積極的にトライしてみてください。失敗してもいいと思いますし、思い切りトライできる時期が高校時代だと思いますよ」

――**やりがい**――

「人対人の仕事なので、信頼関係が築けると『加藤さんに相談があります』とお客様から声をかけてくれるんです。そのなかでやりがいを感じます。そのなかでやりがいを感じる場面が多いです。たとえば、融資をきっかけに事業拡大に向けたニーズを把握することができ、取引先の紹介や補助金申請などの支援をさせていただいたお客様がいました。私が異動するときにその社長が会いに来てくれ、「会社が成長できたのは加藤さんのおかげです。ありがとうございました」という言葉をいただいたんです。役に立てたことを実感しました」



18歳  
↓  
22歳  
↓  
26歳

地元静岡での就職を考え、高校卒業後は常葉大学に進学。

サークル活動を通して価値観を広げる。いろんな職種と関われる信用金庫に入庫。

営業係として勤務。日々の仕事を通し、お客様の生活や企業の経営を支える。

先輩のインタビューをもっと見たい方は、WEBサイトへ!

<http://amb100search.com>





川崎 麻衣子さん(1996年生まれ)

静岡市立高校出身

東京造形大学

造形学部デザイン学科 グラフィックデザイン専攻領域卒業

静岡新聞社・静岡放送

静岡市駿河区登呂3-1-1

<https://www.at-s.com/>

**クライアントがもつていてる魅力を  
どれだけ引き出して表現できるか。**

## ●必要資格 / 特になし

●主な進路 / 高校在学中に美術予備校に通う→高校卒業→美術系の大学に進学→デザインソフトの使い方や表現について学ぶ→メディア関係の企業に就職

「もともと絵を描くことが好きで将来はそういう道に進みたいと漠然と思っていたのですが、その意志が固まったのは高校2年のとき。映像や立体より、平面、紙に表現することに興味があり、東京造形大学グラフィックデザイン専攻領域に進学しました。東京には美術館も多いですし、最前線で活躍しているクリエイターも東京の方が多いので、自然と大学は東京でと考えていました」

【大学時代について教えてください】  
「1年次は、IllustratorやPhotoshopなど、デザインソフトの講義が中心。3、4年次になると表現を学ぶ機会が増えていきます。デザイナーとして活躍している方が講義をしてくれていたので、現場での仕事の進め方を実践的に学ぶことができました。自分の作品をプレゼンし、もらったアドバイスをもとに文字の間隔などのバランスを調整したり、プラッシュアップしていく授業は、いま仕事をするうえで役立っています。印象に残っているのは、1年を通してひとつのブランドを作るという授業。たとえば化粧品のブランドを立ち上げるなど、それぞれの設定でブランドロゴ、ポスター、パッケージなどのビジュアル、ブランディングなどを書いていました。それはすごく楽しい経験でしたね」

【大学時代について教えてください】  
「1年次は、IllustratorやPhotoshopなど、デザインソフトの講義が中心。3、4年次になると表現を学ぶ機会が増えていきます。デザイナーとして活躍している方が講義をしてくれていたので、現場での仕事の進め方を実践的に学ぶことができました。自分の作品をプレゼンし、もらったアドバイスをもとに文字の間隔などのバランスを調整したり、プラッシュアップしていく授業は、いま仕事をするうえで役立っています。印象に残っているのは、1年を通してひとつのブランドを作

るという授業。たとえば化粧品のブランドを立ち上げるなど、それぞれの設定でブランドロゴ、ポスター、パッケージなどのビジュアル、ブランディングなどを書いていました。それはすごく楽しい経験でしたね」

【仕事について】  
「デザインはクライアントがどのようなのを求めているかを考え、作業に入るまでに、それをいかに噛み合せていくかを考えます」

【現在の仕事内容を教えてください】  
「デザインを通じて、商品や媒体をより魅力的に見せる仕事をします。クライアントがもつていてる魅力をどう引き出して表現できるかが問われます。そのためにも、いろいろなものを見て引き出しをたくさん作っておくことが大切です。現在は、静岡放送のバラエティ番組の新聞広告や各種イベントに関連するDMや看板など、さまざまな媒体を手がけています」

【現在の仕事内容を教えてください】  
「デザインを通じて、商品や媒体をより魅力的に見せる仕事をします。クライアントがもつていてる魅力をどう引き出して表現できるかが問われます。そのためにも、いろいろなものを見て引き出しをたくさん作っておくことが大切です。現在は、静岡放送のバラエティ番組の新聞広告や各種イベントに関連するDMや看板など、さまざまな媒体を手がけています」



## — 学生時代 —

## — なるためには —

「私は美術系の大学を志望していましたので、高校2年のときから美術予備校に通ってデッサンや色面構成などの勉強に励みました。美大をめざすなら予備校に通って受験対策をしたほうがいいですよ。あとは、教授や活躍している卒業生を調べるのも大学選びの参考になると思います。私は高校は普通科を選んでよかったです」と思っています。自分とはまったくジャンルの違う仕事を就いた友達もいますし、違う目標をもった友達の存在が視野を広げてくれるきっかけになつた気がします」

ありがとうございました。



18歳

↓

22歳

↓

24歳

もともと絵を描くことが好きだったこともあり、美大を志して美術予備校に通う。

東京造形大学に進学し、デザインソフトの使い方や表現技法について実践的に学ぶ。

静岡新聞社・静岡放送に就職。デザインを通してクライアントの魅力を最大限に引き出す。

先輩のインタビューをもっと見たい方は、WEBサイトへ！

<http://amb100search.com>

